

支所だより

各総合支所管内での身近な出来事や話題などを毎月お知らせするコーナーです。今回は東予総合支所から「JR壬生川駅周辺基盤整備事業」について紹介します。

東予総合支所

〒799-1394 周布349番地1

TEL0898-64-2700

FAX0898-65-4363

いよいよ始まります！

JR壬生川駅周辺基盤整備事業

市では、国のまちづくり交付金を活用して、平成21年度から25年度までの5カ年で、JR壬生川駅を中心とした82ヘクタールの区域を整備することになりました。

今回は、その内容についてご紹介します。

この事業の目的は、駅周辺の新たな拠点整備と、駅西地区と駅東地区を整備することで、賑わいのある街並みを創出しようとするものです。事業計画の主な内容は、次のとおりです。

■駅東口・西口広場の整備と東西連絡通路

JR壬生川駅の交通結節点としての機能をより向上させるため、既存の東口広場を再整備するとともに、西口にも自転車駐輪場などのある交通広場を整備し、新たな交通の拠点とします。併せて、駅東口・西口の連携強化と利便性の向上を図るため、東西間の広場を結ぶ連絡通路の設置を計画しています。

■回遊道路の新設

JR壬生川駅西側には、東予総合支所、総合福祉センター、体育館、郷土館、図書館、東予高校、周桑病院などの公共施設が集積しており、多くの人々が利用している状況にあります。このため、これらの既存施設を含めたJR壬生川駅周辺において、市民の方や来訪者が安心して回遊できる歩道や自転車道のある新たな道路を計画しています。併せて、大曲川の自然環境を活用した、憩いの親水空間としての遊歩道も整備します。

■既存道路の修景整備

街路新地北条線や駅前通り線は、多くの方が利用する幹線道路であることから、景観に配慮した歩道を整備する計画です。併せて、歩行者の安全を確保するため、独立した自転車専用レーンも計画しています。

■総事業費

平成21年度から25年度までの5カ年で、約25億円を予定しています。

地元や商業関係の方からは「街の発展のためには基盤整備が必要であり、この事業に大いに期待しています。ぜひ、推進してほしい」との声や、「駅東地域商店街の活性化と、周布地区の新興商業地域との連携の必要性を強く感じており、大所高所から見て地域の発展になるので協力していきたい」などの意見をいただいています。事業の推進に、皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます。



▲JR壬生川駅周辺の整備により賑わいを



▲大曲川下流の遊歩道整備済区間



▲駅西口には自転車駐輪場などを整備



▲JR壬生川駅東口広場の再整備